

【集計結果の内訳等】

(1) 調査体制

・都市公園及びその他の公園について 1,772 の地方公共団体が調査を実施。

調査を実施した地方公共団体 1,772団体
国営公園においても開園済みの16公園において調査を実施

・都市公園及びその他の公園 104,916 箇所について、総点検を実施。

点検公園数 104,916 箇所 (H13調査：103,680 箇所)

(内訳)

都市公園 75,786 箇所 (H13調査：73,384 箇所)

その他公園 29,130 箇所 (H13調査：30,296 箇所)

全国の都市公園等は平成16年度末現在で89,216 箇所 (国土交通省調べ)

(2) 施設の設置状況

・都市公園及びその他の公園において設置されている遊具の総数は 432,387 基であり、前回 (平成13年) 調査時より3.2%増となった。

遊具設置総数 432,387 基 (H13調査：418,847 基)

(内訳)

都市公園 332,196 基 (H13調査：316,145 基)

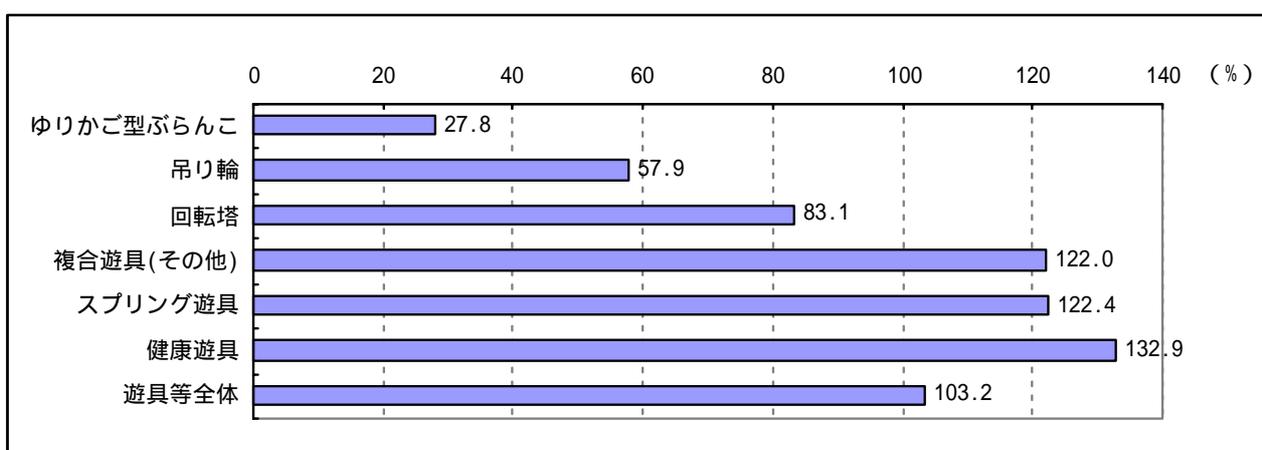
その他公園 100,191 基 (H13調査：102,702 基)

・設置数の多い遊具は踏み板式ぶらんこ（69,184基 16.0%）、すべり台（67,269基 15.6%）、砂場（63,415基 14.7%）の順であった。

各遊具の総数及び過去の調査（平成10年及び平成13年）との比較については別表のとおり。

・ゆりかご型ぶらんこの設置数は3,628基であり、前回（平成13年）調査時に比べ72.2%減となった。

- ・設置数が増えた割合の大きい遊具は健康遊具（32.9%増）、スプリング遊具（22.4%増）、複合遊具（22.0%増）の順であった。
- ・設置数が減った割合の大きい遊具はゆりかご型ぶらんこ（72.2%減）、吊り輪（42.1%減）、回転塔（16.9%減）の順であった。



前回調査時の設置数を100とした

(3) 点検した施設の状況

- ・これらの遊具を点検した結果、補修・撤去等の安全確保措置が必要となった遊具は、全施設数の 6.9% にあたる 29,990 基であった。
- ・講じられた安全確保措置として多かったものは、補修 16,706 基 (55.7%)、更新 4,633 基 (15.4%)、撤去 3,415 基 (11.4%) の順であった。
- ・各遊具の設置数に対して、補修・撤去等の安全確保措置が必要となった遊具数の割合が高かったものは、複合遊具 (木製) (23.0%)、回転塔 (16.6%)、ゆりかご型ぶらんこ (16.0%) の順であった。

(内訳)

	全施設数	要措置施設数	割合 (%)	要措置施設に講じられた安全確保措置						
				補修	撤去	使用停止	更新	応急措置	看板・掲示	その他
踏み板式 ぶらんこ	69,184	7,417	10.7	3,899	367	102	1,929	100	21	999
ゆりかご型 ぶらんこ	3,628	582	16.0	193	263	25	55	7	0	39
すべり台	67,269	5,460	8.1	3,569	485	86	580	97	12	631
ジャングルジム	15,117	1,001	6.6	516	225	12	48	25	5	170
鉄棒	44,839	1,616	3.6	935	156	22	167	25	1	310
回転塔	4,989	826	16.6	331	382	8	30	16	3	56
シーソー	19,326	1,797	9.3	988	266	22	298	25	4	194
複合遊具(木製)	10,551	2,425	23.0	1,531	165	52	411	63	7	196
複合遊具(鋼製)	10,924	1,562	14.3	1,066	96	18	191	36	4	151
複合遊具(その他)	4,777	494	10.3	292	26	8	77	11	0	80
健康遊具	9,618	324	3.4	161	59	4	42	8	2	48
フィールドアスレチック用 遊具	7,661	935	12.2	474	97	48	175	22	4	115
ラダー	7,214	310	4.3	150	66	3	27	2	1	61
スプリング遊具	46,044	1,724	3.7	930	203	39	265	46	3	238
吊り輪	567	29	5.1	15	9	1	2	1	0	1
砂場	63,415	730	1.2	310	40	0	68	21	0	291
石の山・人工的な築山	4,566	164	3.6	80	27	2	8	10	2	35
その他	42,698	2,594	6.1	1,266	483	54	260	67	9	455
計	432,387	29,990	6.9	16,706	3,415	506	4,633	582	78	4,070

ゆりかご型ぶらんこの措置内容について

ゆりかご型ぶらんこの設置数

設置数 3,628基（全遊具の0.8%）

- ・都市公園 2,359基（都市公園に設置されている遊具の0.7%）
- ・その他公園 1,269基（その他公園に設置されている遊具の1.3%）

何らかの措置が必要となったゆりかご型ぶらんこの設置数

要措置数 582基（全ゆりかご型ぶらんこの16.0%）

- ・都市公園 410基（都市公園に設置されているゆりかご型ぶらんこの17.4%）
- ・その他公園 172基（その他公園に設置されているゆりかご型ぶらんこの13.6%）

何らかの措置が必要となったゆりかご型ぶらんこの措置内容

措置内容	要措置数	要措置ゆりかご型ぶらんこに対する割合
補修	193	33.2%
更新	55	9.5%
撤去	263	45.2%
応急処置	7	1.2%
使用停止	25	4.3%
看板・掲示	0	0.0%
その他	39	6.7%
計	582	100.0%

- ・安全点検の結果、撤去されたゆりかご型ぶらんこは、要措置ゆりかご型ぶらんこの約45%にあたる263基であった。

(4) 通常の点検体制

・都市公園及びその他の公園の点検頻度は、日常点検は月に 3.7 回であり、前回調査の 2.9 回に比べて増加した。また、定期点検は、年に 2.2 回であり、前回調査と同じであった。

日常点検の頻度

	H13年		H16年	
	団体数		団体数	
月1回未満	378	(18.6%)	295	(16.5%)
月1回	901	(44.2%)	786	(44.0%)
月2回	231	(11.3%)	163	(9.1%)
月3～9回	345	(16.9%)	262	(14.7%)
月10～19回	78	(3.8%)	68	(3.8%)
月20～29回	29	(1.4%)	40	(2.2%)
月30回以上	45	(2.2%)	74	(4.1%)
その他(回答なし等)	32	(1.6%)	100	(5.6%)
合計	2,039	(100.0%)	1,788	(100.0%)
平均	2.9回 / 月		3.7回 / 月	

日常点検：管理者が目視・触診・聴診等により、遊具の異常等の有無を調べるために日常的に行う点検

定期点検の頻度

	H13年		H16年	
	団体数		団体数	
年1回未満	357	(17.5%)	238	(13.3%)
年1回	920	(45.1%)	834	(46.6%)
年2回	393	(19.3%)	323	(18.1%)
年3～6回	212	(10.3%)	215	(12.0%)
年7～11回	20	(1.0%)	22	(1.2%)
年12回以上	113	(5.5%)	87	(4.9%)
その他(回答なし等)	24	(1.2%)	69	(3.9%)
合計	2,039	(100.0%)	1,788	(100.0%)
平均	2.2回 / 年		2.2回 / 年	

定期点検：管理者が必要に応じて専門技術者と協力して、一定期間ごとに目視・触診・聴診・打診、あるいは測定機器を使用して行う点検